

北社会ニュース オ5/号

2009年2月16日

発行者：鈴木壮夫

北社会会員の皆さん、毎年2月になると2004年2月18日を思い出します。青山先輩に代わって私達5人が世話役をお引き受けした最初の北社会でした。偶然でしたが、“2月18日”に北社会“第218回”という語呂とともに5年経った今でも強く記憶に残っております。当日の日記には43名参加、再スタートを祝し“雨か嵐か”と“校歌”を斉唱、自分自身には「手抜きせずしっかりやれ!」と記しております。先月の北社会ニュースでもお願いしましたが、より価値ある「北社会」にするには“文武一道”の伝統を背負った、会員皆様の当事者意識が絶対必要です。私達5人の世話役も新たな気持で6年目を迎えております。引き続きご協力よろしく申し上げます。

(1) 2月6日、二高・推薦入試合格者発表

男子：39人→28人→31人 女子：27人→38人→35人

推薦入試は定員320名の約20%、共学化されてから3年目、毎年66名が合格している。今年の推薦入試出願者は174名。3月初旬の一般入試の結果は来月報告します。

(2) 本日、第269回 北社会

講師：山下健二氏（高8回） 同窓会副会長

テーマ：二高「同窓会活動・男女共学・母校の実情・宮城県の高校教育行政等々」

“母校の有り様、憂えてます”麻喜宏雄副会長（高9回）の年賀状にこの言葉が添え書きされておりました。いったい、どんな“憂える”事態が発生しているのか、お聞きしたかったのですが、時間の余裕なくそのままになっています。本日の山下副会長の資料を拝読、その一端が理解できました。本日は同窓会活動をより活発化すべく、自由闊達な意見の交換を期待しております。

(3) 来月の北社会

開催日：3月11日（水） 講師：櫻井武寛氏（高14回）一ノ蔵・会長

テーマ：「六次産業の実現」～一次、二次、三次産業を合計した新産業～

一ノ蔵は農地を借り入れ、米を作り、清酒を醸造しております。先月の北社会ニュースに紹介しましたので、省略しますが“農業に対する三つの提案”と“信念の無い国からの脱皮”を熱く語っていただきます。

(4) 庄司恒一校長先生からのお便り

私の勝手気儘な問い合わせに時間をやりくりいただき、ご返事をいただきました。裏面に掲載してありますのでお読み下さい。

ご無沙汰しております。今年も早いもので2月に入りました。私も、母校に勤務して初めての新年を迎えましたが、元旦は恒例の対一高ラグビー定期戦が行われ、二高が快勝し幸先良い一年のスタートとなりました。今年の仙台は暖かで、穏やかな毎日でしたが昨日(31日)は、今年初めて積雪があり、一面銀世界となりました。また、23日には「PTA・同窓会合同新年懇親会」が行われ、西澤会長をはじめ多くの同窓生の方々も足を運ばれ、約120名ほどのご参加をいただき和やかな中で、盛大に新春を寿ぐ会となりました。さて、大変遅くなりましたが依頼のありました件、近況についてご報告いたします。

○女性生徒会長の活躍

10月に就任後、後期生徒総会で二高生の団結を訴え、査定方式による各部予算の積み上げ、生徒会規則の見直しなどを表明しました。今は、新年度の生徒会予算編成に向け独自色を出そうと頑張っています。

○元旦ラグビー定期戦

仙台二高会場に行われました。雪解けのぬかるんだグラウンドコンディションでしたが、地力に優る我校が47-5と快勝し3連覇を果たしました。先だっで行われたOB戦は残念ながら惜敗でした。応援団長は、2年生(男子)に受け継がれ、1年生2名(男1・女1)とともに寒風の中、堂々とした素晴らしい応援ぶりでした。

○高校入試出願状況

今、入試シーズン真っ直中です。大学入試は、センター試験が終わり二次出願の手続き中です。

高校入試の推薦入試及び予備調査は22日に締め切られました。結果は次の通りです。

*募集定員は320名(内 推薦は定員の20%(64名)程度)

年度	推薦入試出願者		予備調査	
	2009	2008	2009	2008
男	109	94	352	305
女	65	69	135	122
計	174	163	487	427
倍率	(2.72)	(2.55)	1.52	1.33

○最後の男子学年

素直でまじめな学年集団で、これまで学校全体をリードしてきました。特に、3年生では、野球部の中心として活躍し20年ぶりのベスト4の原動力となりました。応援団の復活もこの学年であり、また本校初の「国際化学オリンピック」出場・銅メダル獲得などその活躍は目を見張るばかりです。ぜひ有終の美を飾って欲しいと念じております。

○その他

- ・2009年「国際化学オリンピック」イギリス大会の3月実施の最終選考に2年男子生徒が残りしました。さらに、8名から4名に残れば本大会に連続出場となります。
- ・第112回柔道定期戦が1月31日仙台一高会場に行われましたが、少人数ながら健闘したものの、残念ながら大将が負傷し2人残りで惜敗しました。
- ・青少年読書感想文全国コンクールで2名が受賞(別紙 新聞記事参照)
- ・野球定期戦まであと100日ということで、1月29日に正門前に看板が立ち登校する生徒に向かい応援団幹部による「鼓舞」(応援歌など)が毎朝行われ、緊張感が漂っています。
- ・創立25年目の県立利府高等学校が第81回選抜大会に「21世紀枠」で選ばれ、初出場となり話題となっています。同じ県立高校として声援を送りたいと思います。

取りあえず、近況をご報告致しましたが、機会がございましたら同窓生諸兄にもご紹介いただければ幸いです。今後とも母校へのご支援を賜りますようお願い致します。

なお、二高のHPにも随時学校の様子を掲載しておりますのでぜひご覧ください。

寒さ厳しき折、くれぐれもお身体ご自愛ください。

平成21年 2月 2日

仙台第二高等学校 庄司 恒一